

平成27年12月9日

小金井市長 稲葉孝彦 殿

長期計画審議会会長
渡邊嘉二郎

第4次小金井市基本構想・後期基本計画（案）の答申に当たって

私たち長期計画審議会では、第4次小金井市基本構想「みどりが萌える・子どもが育つ・きずなを結ぶ 小金井市」の将来像を実現するため、市民の視点からあるいは専門的見地から活発な議論・検討を重ね、第4次基本構想・後期基本計画（案）を策定いたしました。

本審議会は平成27年3月に市長の諮問を受けてから約9か月間、長期計画審議会を9回開催、4つの分野別起草委員会をそれぞれ4回、計16回開催し議論を重ね、市民意向調査の結果も参考にしながら議論の中身を深めました。さらに、“こがねいまちづくり カフェ”を開催し、20代から70代まで幅広い年齢層の市民の方々と未来の小金井について熱く語り合う機会となり、また、こうした会が初めての方も多数参加され、大変ご好評いただいたところ です。

これらの審議を通じて中間答申（案）が作成され公表されました。その後、10月には市民フォーラムを開催し、計画案の内容を説明するとともに、ひざをつきあわせての意見を交換する機会をつくり、パブリックコメントを実施し市民のみなさまのご意見をいただきました。

このような取組を通して第4次小金井市基本構想・後期基本計画（案）が策定されたものです。

審議会として、この答申が今後の小金井市の方向性を定める一助となり、幅広い市民の「参加と協働」により、将来像「みどりが萌える・子どもが育つ・きずなを結ぶ 小金井市」が実現されるよう切に願う次第です。今回の議論で出た意見やアイデアは、今後の事業実施の際や、分野別の諸計画、また、次期の総合計画策定の際の参考になるよう、活用していただきたく存じます。

最後に、第4次小金井市基本構想・後期基本計画（案）を策定するに当たり、“こがねいまちづくり カフェ”、市民フォーラムに参加された方やパブリックコメントを通して意見を寄せられた方はもちろんのこと、長期計画審議会に関心をお寄せいただいた多くの市民のみなさまに御礼申し上げます。

以上